



平成 27 年度活動がスタート

『平成 27 年度 定期総会』『夏季セミナー』『夏季交流懇談会』

7月5日（日）、松井まちづくり協議会平成27年度定期総会、夏季セミナー及び夏季交流懇談会が、松井まちづくりセンターホールにおいて開催されました。

総会出席の協議会構成団体代表のほか、総会傍聴の人、引き続き開催された夏季セミナーの聴講者、夏季交流懇談会出席の人たちが会場を埋めていました。

総会、セミナー、交流懇談会の概要を紹介します。



平成 27 年度 定期総会

平成27年度定期総会は、午後1時から上田之雄事務局長の司会で進行され、田村信男副会長の開会のことばにより開会されました。

安田敏男会長及び越阪部四一郎名誉会長からそれぞれ挨拶があり、安田会長が議長となり、議事の審議に移りました。議案は、平成26年度における事業報告、決算報告及び監査報告を経て、



会計年度と予算執行に関する会則の一部改正案の提案説明があり、質疑応答ののち満場一致で可決承認されました。

引き続き、平成27年度における一部役員の選任、事業計画案、予算案の提案説明が行われ、質疑応答ののち、こちらも満場一致で可決承認されました。

このうち、事業計画案では、①協議会が主催・共催する新年祝賀会、成人のつどい、みんなで長生きを祝う会、文化祭、スポーツフェスティバルなどの松井地区諸事業の継承 ②文化歴史遺産・自然環境遺産の認定事業 ③夏季セミナー、

夏季交流懇談会などの自治力・交流力向上事業

- ④ウォークラリー大会、視察研修、M級(注1)グルメ研究会募集事業などの地区住民のための共助、共育、共学、共遊、共働事業
- ⑤広報紙「まついむら」発行事業
- ⑥総会、役員会などの諸会議の開催
- ⑦その他必要な事業の各事業が決定されました。

また、この総会では、永年にわたり、ボランティアとしてまちづくりセンターの花壇の手入れや除草作業にご尽力いただいている越阪部金二さん（個人）と「花と緑の会」（代表：二上明子さん）に対して、感謝状の贈呈も行われました。



注1：「M級グルメ研究会」

A級グルメやB級グルメとはいきませんが、中ほどの人気を持ち、松井「むら」に密着した菓子や料理など、おいしくてつい手が出てしまうグルメを開発・研究する個人または団体の会。

MはMiddle（中ほど）、Moreish（食べたくてあとをひく）、Matsui（松井）の頭文字です。

M級グルメ研究会参加者募集記事は（4面）をご覧ください。



平成27年度 夏季セミナー

総会に引き続き、平成27年度夏季セミナーが開催されました。今年度は、藤本正人所沢市長の卓話で「松井地区の今後の動きを紹介します」をお話されました。

市政運営にあたって東日本大震災を原点とする市長自らの思いが紹介され、「動け所沢！紡ごう！絆」のスローガンのもと市政にまい進されていますが、市税収入減と民生費の増大に伴う市の財政の現状を打破するため、所沢成長作戦などの諸施策をお話されました。

最後に、東所沢和田の市浄化センター跡地へのKADOKAWAのクールジャパンフォレスト構想、都営地下鉄12号線の東所沢駅までの延伸、上安松地区公園整備事業、松戸橋事業など松井地区の今後の動きをお話されました。

協議会は、これらの松井地区の動向を注視していくこととしています。

藤本市長の卓話



平成27年度 夏季交流懇談会

夏季セミナーの後、夏季交流懇談会が開催されました。

藤本市長、内藤隆行教育長、西山淳次、岡田静佳県議会議員、越阪部征衛、吉村健一市議会議員、越阪部金二表彰者、二上明子花と緑の会表彰者代表などの来賓、堀口幸夫所沢東消防署長、出川和明同副主幹、本橋栄三所沢市社会福祉協議会長、岡村淳子同課長、竹内もみ松井東地域包括支援センター長、佐藤清子同西地域包括支援センター長などの関係機関代表、29構成団体代表者、松井地区自治連合会加入の自治会・町内会、一般参加者、松井まちづくりセンター職員など総勢140名余の出席を得て、盛大に開催されました。

上田事務局長の司会で、安田会長、藤本市長をはじめ各来賓の挨拶及び紹介の後、越阪部名誉会長の乾杯の音頭で情報の交換が始まりました。

交流懇談会は、松井地区の自治力・交流力向上事業の一環で、地域で活躍する各団体が交流し合い「絆を紡ぎ合い」ながら、「松井をどうしたら良い地区にできるか」など意見交換し、情報の共有をしながら地区住民の意見を聞く場として開催されます。

参加者の皆さんは、設立総会以降の協議会活動の総括や日頃あまり会う機会が少ない構成団体や関係機関の方たちとも美酒を酌み交わしながら情報交換を行っていました。

松井のことは、松井住民で決めよう

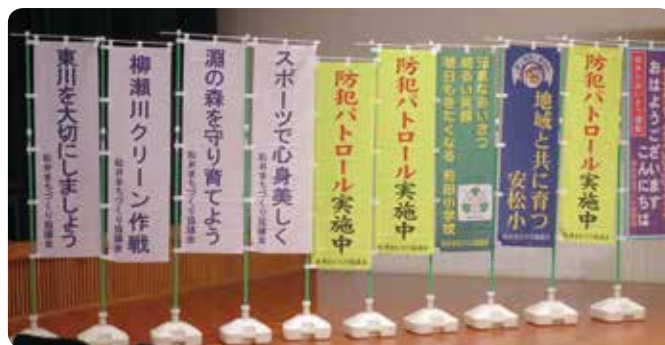
松井地区ふるさとづくり・元気づくり・安心安全「のぼり旗」贈呈式

4月14日（火）、松井まちづくりセンターホールにおいて、今年度最初の事業となる、地区内の学校、関係団体に、松井地区ふるさとづくり・元気づくり・安心安全「のぼり旗」の贈呈式が行われました。

のぼり旗は、地域内の小中学校の児童生徒のアイデア、デザイン、関係団体・協議会役員のデザインによって作られました。中には学校の目標をテーマにしたものもありました。

主催者を代表して安田敏男会長は、「松井地区の協議会活動は市内でも高い評価を受けている。地域の子どもは地域の宝であり、安全はもとより、児童生徒たちにも地域を誇りに思ってもらえるような活動に努めたい。自然を守ることは、子ども達から年配の方まで地域住民の心をいやし、豊かにしてくれることに繋がる」と挨拶されました。

ここで安田会長が地域内6つの小中学校及び関係団体に対し、直接のぼり旗を贈呈しました。



所沢市から出席した鈴木康人市民部長は「松井地区の取り組みが各方面から注目されています」と改めて紹介しながら祝辞を頂き、また、受領側の学校及び団体を代表して、安松小秦間孝雄校長からは「地域の自治力を高め、絆を紡ぐまちづくりを目指して協議会が発足したことを覚えています。のぼり旗は学校正門前に日々掲げ、地域とともに歩む学校の象徴にしたい」とのお礼の言葉を頂きました。

この後、出席者全員で記念写真を撮り、お茶での乾杯で懇親会へと進み、協議会の結束を語り合いました。

のぼり旗贈呈先（順不同）

〈学校関係〉

松井小学校、安松小学校、牛沼小学校
和田小学校、東中学校、安松中学校

〈関係団体等〉

東川を愛する会、柳瀬川をきれいにする会
淵の森の会、体力づくり市民会議松井支部
所沢東消防署、所沢市消防団第4分団
牛沼小学校区子ども会育成会
松井まちづくりセンター



松井地区三世代まつり

6月20日（土）、松井まちづくりセンター全館を利用し、松井地区三世代まつりが開催されました。毎年この時期に開催され、梅雨の合間の強い日差しの中、長い列で待っていましたが、賑やかな笛や太鼓のお囃子でいよいよ開場、入り口で受付を終わると目的のコーナーへ一目散。

昔の遊びや今の遊び、三世代が一緒に楽しめるものが館内のあちこちにセットされていました。

三世代が交流することにより、地域の文化が次代へ引き継がれていきます。

おじいさん、おばあさんが、手を取り教えていた竹とんぼ、針金コマ、お手玉、布草履など、

どこのコーナーも真剣な表情でした。

いよいよ10時からすいとんコーナーの開店です。館内放送で案内されると待ちに待っていた子どもたちは2階のコーナーへ。開場からすいとん一筋に列をなして今か今かと待っていた子どもたちが15名ほどいました。おいしそうすいとんでした。



まついむら M級グルメ研究会参加者募集

松井まちづくり協議会では、松井地区の特産物、伝統料理、名所旧跡、寺社仏閣、文化などに因んだもの、又は地域とはまったく結びつかない新しいものをテーマとした「うまいもの」を、サークルの皆さんと一緒に研究、具体化し、M級グルメとして商品化し世に出すことで、そのプロセスが地域の人、店舗、企業などと、地域活動として一体化したコミュニティ活動ができると考えました。

日常お作りになっている「うまいもの」、特産品でこうすれば？と考え、既成の「うまいもの」のバージョンアップしたもの、今まで考えもしなかった「ニューうまいもの」など、協議会では、皆さんのアイデアの中から数点を選出して、可能であれば一緒に研究し具体化し商品化しようと考えました。協議会メンバーと研究してみませんか。

新製品、温存していた「うまいもの」、既製品のバージョンアップでうまくなるもの、又は、

特産品にはこだわらずまったく新しく考えたものなどなんでも提案してください。（未発表のものに限定させていただきます）

募集案内パンフレットはまちづくりセンターに用意していますので、興味がある方は、パンフレットの申込書で応募してください。

協議会役員会で具体的な事項をお聞きしながら検討し、採用決定されたものは応募者に連絡します。

募集期間 10月5日（月）～12月25日（金）

問合せ先 M級グルメ担当 齋藤

電話 090-6101-3431

提出先 松井まちづくりセンター

電話 2994-1259



松井地区文化歴史遺産・自然環境遺産認定委員が決定しました

松井まちづくり協議会では、昨年応募のありました松井地区文化歴史遺産候補・自然環境遺産候補38点について、来年2月末までに協議会役員、認定委員から成る認定委員会により現地調査を含め数回委員会を開催し認定していきます。このため、松井地区の文化歴史・自然環境に関心のある方から認定委員を募集していました。

多数の応募者の中から次の3名の方々を含め、

松井地区文化歴史遺産・自然環境遺産認定委員をお願いすることになりました。

- | | |
|--------------|-------------|
| ○宮澤 義和（東新井町） | ○…応募者（敬称略） |
| ○大和田日昭（上安松） | 鈴木 公子（協議会） |
| ○青山 弘子（下安松） | 上田 之雄（協議会） |
| 安田 敏男（協議会長） | 齋藤 徹（協議会） |
| 森田 道昭（協議会） | 久保田千恵子（協議会） |
| | 齋藤 久夫（協議会） |
- 認定委員の皆さんよろしくお願ひします。

松井まちづくり協議会 これからの活動

松井まちづくり協議会の、平成27年度の事業のうち、これから下半期に予定されている事業は次のとおりです。

9月～	文化歴史遺産・自然環境遺産認定作業
10月～	M級グルメ募集、選定
10月 4日（日）	松井地区スポーツフェスティバル
10月24日（土）	松井地区文化祭
10月25日（日）	松井地区文化祭
12月15日（火）	松井まちづくり協議会視察研修
平成28年	
1月 8日（金）	松井地区新年祝賀会（協議会構成団体により実行委員会を編成）
1月11日（月）	所沢市松井地区成人のつどい（協議会構成団体により実行委員会を編成）
3月27日（日）	市制施行65周年記念 第27回松井ウォークラリー大会



編集後記

前号で「みなさんの協議会ですよ」を広めるためには行事や活動の結果のみを掲載するのではなく、協議会の理念や方向性など伝えられる内容が必要と後記しました。発行回数を重ねる内に、記事の中に少しでも協議会の考えが反映されたかどうかが重要と感じています。